

令和2年度 公益財団法人入善町文化振興財団事業計画書

1. 文化芸術活動の普及啓蒙に関すること

(1) コスモホール自主文化事業

令和2年度年度はコスモホールを拠点に地域文化を担う人材育成と「入善コスモホール」ブランドの発信を目指す。また、多彩な自主事業を通じて幅広い世代が訪れ、地域住民にとって求心力となるホール運営を目指す。

①「入善コスモホール」ブランドを内外に発信できる優れた音楽事業の開催

内容:優れた音響効果を持つコスモホールの特性を生かして「入善」ブランドを内外に発信できる優れたアーティストと地域の人々との共演や交流企画も関連させながら、コスモホール独自の公演事業を実施。

- ・富山県文化ホールネットワーク公演事業 富山の音楽家とつくるベートーヴェン公演 (12月)

世界的ホルン奏者ラデク・バボラークを迎えて地元共演団体とのベートーヴェン生誕250年記念の公演を開催(地元吹奏楽部への公開クリニック等も併催)。 ※富山県公文協補助事業

- ・宝くじ文化公演 オーケストラ・アンサンブル金沢特別公演 with 石丸幹二(3月)
北陸を代表するオーケストラ「オーケストラ・アンサンブル金沢」と劇団四季出身で人気俳優でもある石丸幹二をゲストに迎えた特別公演。 ※自治総合センター宝くじ補助事業

- ・牛田智大&奥井紫麻 ピアノ2公演シリーズ (7月、3月)

5年毎に開催される世界的に権威のあるコンクール、ショパン国際コンクールの実施に合わせて人気・才能を備える備える若手注目のアーティストを紹介するシリーズ。

②地域の人々がホールに集い、多彩な芸能文化を体験するプログラム

内容:地域住民が優れた芸能公演を鑑賞できる交流拠点として、ホールにて話題の舞台鑑賞事業を実施する。令和2年度は、人間国宝の落語家や話題のアーティストによる多彩なジャンルの公演事業を実施。

- ・北日本民謡舞踊入善大会 (5月)
- ・入善名水寄席 柳家小三治・柳家三三 親子会 (6月)
- ・藤巻亮太 Acoustic Live2020(6月)
- ・小野リサコンサート(11月)
- ・バラエティ講演会(冬頃)
- ・映画上映会(夏頃)

③青少年が芸術文化に関心を持ち、舞台芸術を体験するプログラム

内容: 青少年が身近に芸術文化を体験できるように、鑑賞プログラム、アウトリーチプログラム、参加型プログラム等、幅広い機会を企画。

令和 2 年度は、町内中学 1, 2 年生を対象とし、文化庁「文化芸術による子供育成総合事業(巡回公演事業)」を実施。

・文化庁「文化芸術による子供育成総合事業」

入善町中学校芸術鑑賞会「バレエ公演」(10月予定) ※文化庁補助事業

・小さなお子さんから楽しめる親子のための出前コンサート(冬頃)

※富山県公文協補助事業

④地域交流プログラム

内容: ホールを活用した参加体験型事業としてピアノ開放事業に加えて、地域と連携して幅広い交流・共演によるコンサートを実施。

・ホール・ピアノ開放プログラム(年4回)

・地域創造 公共ホール音楽活性化支援事業 高橋多佳子コンサート(秋～冬頃)

第12回ショパン国際コンクール入賞の実力を持つ高橋多佳子による地域コミュニティ、学校へのアウトリーチ企画とゲストを加えたホール公演による地域交流コンサート。 ※地域創造助成事業

・才能あふれる地元フレッシュ・アーティストと優れたプロ・アーティストによるジョイント・コンサート(秋頃)

才能溢れる地元の若手と国際的に活躍するアーティストによる独自のコラボレーション企画(案: 国際的に活躍する松田華音、2019年全日本学生音楽コンクール全国大会中学生の部で第1位を受賞した中瀬智哉君等を予定)。

⑤ホール情報会員組織の運営

- ・有料、無料登録会員を対象とした情報配信制度の運営

(2) 美術展企画展示事業

会場となる町民会館の特性を生かし、美術愛好家のみではなく、ホールや図書館、中央公民館の利用者も気軽に鑑賞できる分かりやすい美術展を開催し、町民がアートに触れ親しむ場を提供する。

① ワークショップ(創作体験)による作品展

内容: 各分野の専門家を招いて地域の人々を対象にしたワークショップ(創作体験)を交えながら創造発信の場として実施。

・ワークショップ参加作品と映像によるコラボレーション「影絵とバルーン展」

・屋外でアートに親しむ銀河の夜会(朗読会)

② 出張美術館事業

内容:入善町所有美術品を町内の小中学校や公民館で展示し、芸術文化への関心と理解を深めるアウトリーチ事業として実施。

- ・入善町出張美術館(地区公民館を会場にした解説付き移動美術館)
- ・お出かけ美術鑑賞教室(親子対象の美術鑑賞教室)

③ 公民館ギャラリー活性化事業

内容:町民会館ギャラリーを町民の文化交流サロンとして活用し、通年で作品展示事業として実施。

- ・入善町所有美術品を活用した展覧会
このほか、入善町所有美術品の常設展、公民館団体による作品展を予定

(3) 芸術文化振興事業

財団設立以前から町主催で開催している町民参加型の事業で、芸術文化活動をしている町民の発表の場として親しまれている。身近な創作活動の目標となっており、今後も継続して開催する。

① 第48回入善町美術展：10月中旬予定

- ・高校生以上の町在住、出身、通勤通学者を対象にした町内最大規模の公募展。絵画、書、写真、彫刻・工芸の4部門で構成され、出品者数約100名、作品数約120点を予定。

② 第48回入善町芸能発表会：11月3日(火・祝)予定

- ・町内で芸能文化活動をしている団体を対象にした発表会。参加者による実行委員会を構成して開催要項の作成や出演団体の選考を行う。約30団体350名の出演を予定。

(4) 下山芸術の森企画展示事業

芸術文化の振興と町民の美術に関する学習、創作活動を推進することを目的とする下山芸術の森アートスペース。その目的達成のため、中心施設である発電所美術館を会場に以下の展示事業を行う。

① アート・クリップ2020(収蔵品展+作家コーナーによる新シリーズ)

- ・全体会期：4月25日(土)～9月22日(火・祝)
※4期に分けて実施(次頁参照)
※各期間の間は展示替えのため休館

- ・第1期：4月25日(土)～5月31日(日)
- ・第2期：6月6日(土)～7月5日(日)
- ・第3期：7月18日(土)～8月16日(日)
- ・第4期：9月5日(土)～9月22日(火・祝)
- ・収蔵品で過去の展覧会を振り返るシリーズ企画「発美展」を拡充した新シリーズ企画。収蔵品と解説パネルで過去の展覧会を紹介するとともに、会期を4期に分け、多様なジャンル、経歴の作家を紹介。
- ・第1期は日本画家の善田優子、第2期は金属作家の上田剛、第3期は彫刻家の晴枝幸一と舞踏家の奥村万琵琶のコラボ、第4期は若手作家の瀧上広によるインスタレーション。

② 栗林隆展

- ・会期：10月24日(土)～3月21日(日)
- ・「境界」をテーマに様々なメディアを使いながら制作を続ける現代美術家・栗林隆（くりばやし たかし）の個展。当館の特徴を生かした、新作インスタレーションを予定。

2. 文化施設等の管理運営に関すること

(1) 町民会館管理運営事業

- ① 町民会館（ホール、中央公民館）及び文化資料館の管理
- ② ホール、中央公民館の利用促進

(2) 下山芸術の森管理運営事業

- ① 各施設の建物管理（発電所美術館、アトリエ、宿泊棟、ゲート棟、展望棟）
- ② アトリエ、宿泊棟の利活用
- ③ 建物周辺の芝生広場、植栽の管理

3. その他の事業（収益事業）

管理運営する施設等を公益目的とした事業以外で貸与する事業

- (1) 図書館としての施設管理
- (2) 入善コスモホール及び中央公民館の公益目的外の施設貸与
- (3) 他会館チケットの販売